

項目別推進事項の

# 主な見直し又は検討項目

実施項目	実施概要
事務事業の見直し	必要性や効果等を十分勘案し、事務事業の整理合理化を推進
行政評価システムの導入	事務事業等の評価システムを構築し、活用の推進
前納報奨金の見直し	納税者の不公平感があり、今後制度を廃止
口座振替納税等の推進	利便性の向上と収納率の向上のため、引き続き口座振替を推進
消防団の再編	団員の確保が困難な現状を考慮し、ラッパ隊の編成も含め、団の再編を検討
自主防災組織の育成と充実	自主防災組織の育成を推進
コミバス等の運行見直し	利用状況を考慮したバスの運行及び運行路線の見直し
簡易水道事業の統合	潮南簡易水道エリア拡大（篠原簡易水道を統合）
学童保育の充実	委託先を親の会から八百津町社会福祉協議会へ移行 和知小学校区に学童保育を設置
民間委託の推進	町有林監視員業務を始め、町有林の管理及び森林施業を森林組合へ委託 水道浄水場等施設管理を民間へ全面委託
指定管理者制度の導入	B&Gプールの運営方法について、指定管理者制度の導入を検討
組織名称の変更	3課1室の名称を簡略化し、分かりやすい名称に改正
定員管理の適正化	職員数を平成27年4月までの5年間に4%（6人）削減 （平成22年4月1日現在職員数154人 148人）
職員の意識改革	待遇・マナー、やる気、コストの面から職員の意識改革を推進
情報化の推進	各種証明書の交付方法及び住民基本台帳カードの多目的利用を検討
町民参画と協働の推進	町民の声を政策形成過程に生かし、施策・事業の実施に積極的に参画できる環境づくりを推進 町民と行政による協働のまちづくりを推進
外郭団体の見直し	各種団体の自立化を養成し、側面的支援体制に移行
議会改革	一般質問を一括質問方式から一問一答方式及び対面式に改める
公共料金の見直し	公平性の観点から負担金・使用料・手数料の随時見直しを行う
経常経費の削減	事務費等の削減、人件費の削減
ゴミ処理費の削減	その他プラ、生ゴミの堆肥化等により、ゴミの減量化を推進
財政の健全化	財政の健全化指標を注視し、より高い財政の健全化に努める 町の借入金残高の減少に努める
収納率の向上等自主財源の確保	町税等の収納率の向上に努め、下水道水洗化の向上を目指す
出張所の統廃合	統廃合を検討
保育園の合理化	園の適正配置、土曜保育の統合
子育て支援センター管理運営	児童虐待、DV、子育て相談に対応できる体制の整備
小学校の適正配置	少子化に伴う児童の減少等を考慮し、適正配置について検討
公共施設利用促進	各施設の有効利用を検討
定住の促進	空き家バンクを開設し、移住者の受入を促進 新築住宅への奨励金の交付
特産品販売の推進	空き店舗を有効活用し、特産品・地元野菜等の販売を推進
農地の有効活用	企業参入や集落営農組織により、遊休農地を活用